

LDR-PMJ8U2L_SG1 V04

Logitec

USB2.0 ポータブル DVD ユニット

LDR-PMJ8U2L シリーズ

セットアップガイド

このたびは、ロジテックの USB2.0 ポータブル DVD ドライブ ユニットをお買い上げいただき誠にありがとうございます。このセットアップガイドでは本製品の導入手順と基本操作について説明しています。別紙の「はじめにお読みください」と併せて事前によくお読みください。

パッケージ内容の確認

はじめに箱の中に以下のものがあることを確認してください。

- ☐ DVD ドライブ ユニット本体
- ☐ USB2.0 ケーブル (約 30cm)
- ☐ Software Pack CD-ROM
- ☒ セットアップガイド (本書)
- ☐ はじめにお読みください (保証書)
- ※ Software Pack CD-ROM には、本製品を使用して DVD/CD ヘデータの保存を行うためのソフトウェアが含まれています。

※ 製品 / 付属品のイラストは実際の製品と異なる場合があります。

※ お使いのパソコンによっては、USB バスパワー供給が不足する場合があります。電力供給が不足する場合は、AC アダプタ (別売) が必要です。

別売り AC アダプター「LA-10W5S-10」をご購入ください。

ハードウェア仕様

インターフェース			USB2.0 High Speed
最大データ転送速度			480Mbps (USB2.0 接続 / 理論値)
対応メディア			DVD/CD/M-DISC
環境条件	動作時	温度	10℃～35℃
		相対湿度	20%～80% (但し、結露なき事)
	保管時	温度	-10℃～50℃
		相対湿度	10%～90% (但し、結露なき事)
イジェクトボタン			あり
アクセス LED			あり
設置方向			水平
外形寸法			138x 134x 19mm (本体のみ、突起部を除く)
質量			280g (本体のみ)
ディスクローディング方式			トレイ方式
CPRM			対応 ※

※CPRM 技術で保護されたディスクの複製はできません。

最大書き込み / 読み込み速度

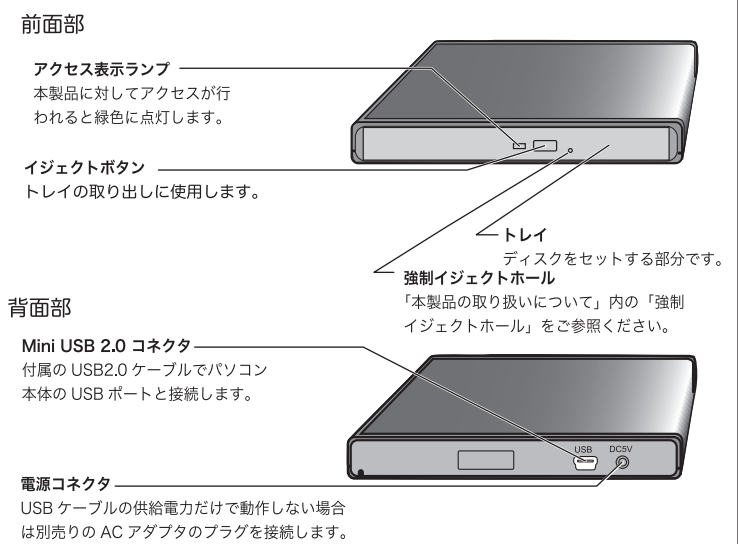
- ※ 下記の書き込み速度には、その速度に対応したディスクが必要です。
- ※ 8cm ディスクも使用可能です。
- ※ 記載速度は USB2.0 に接続した場合です。

対応ディスク	最大書き込み速度	最大読み込み速度
DVD-RAM ※1	5 倍速	5 倍速
M-DISC(DVD) ※2	4 倍速	8 倍速
DVD+R DL 2 層	6 倍速	6 倍速
DVD-R DL 2 層	6 倍速	6 倍速
DVD+R / DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD-RW / DVD+RW	6 倍速 / 8 倍速	8 倍速
DVD-ROM	-	8 倍速
CD-R / CD-RW	24 倍速	24 倍速
CD-ROM	-	24 倍速

- ※1 RAM2 ディスクは読み込みのみで、書き込みはできません。
カートリッジに入った DVD-RAM ディスクはカートリッジから取り出した状態で使用する必要があります。
Mac OS でご利用の場合、DVD-RAM への書き込み、読み込みは非対応です。
- ※2 M-DISC について
米 Millenniata 社が開発した、長期記録保持用メディアです。
通常の DVD メディアと比べ、日光、温度、湿度による経年劣化の影響を受けづらく、長期的なデータ保存 / 読み込みが可能となります。
添付の Power2Go for DVD でデータ保存をして頂くだけで、長期間、データの読み込み可能なメディアを作成する事ができます。

※長期記録保持メディア、M-DISC は、Millenniata 社が開発したものです。
※M-DISC は別途用意して頂く必要があります。

各部の名称とはたらき



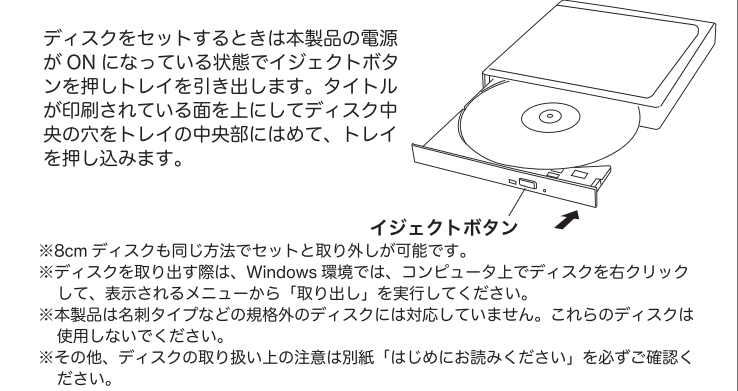
本製品の取り扱いについて

■設置時の注意

本製品はゴム足が貼られている面を下にして水平に設置してください。また、適切に転落・引き抜け防止措置をとってください。

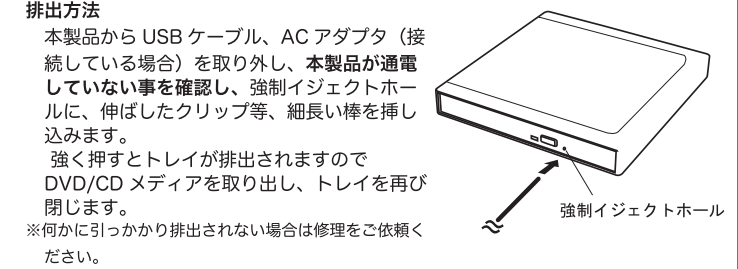
- ※ 本製品が動作している状態で転落や、コネクタ類の引き抜けは故障・データ消失の原因となります。

■ディスクのセットと取り出し



■強制イジェクトホール

何らかの理由で DVD/CD ディスクが取り出しできなくなったときは、強制的にトレイを排出させる事ができます。



- ※何かに引っかかり排出されない場合は修理をご依頼ください。
- USB ケーブルの収納方法
付属の USB ケーブルは製品底面の収納部に、右図の様に収納してご使用ください。かさばらず便利にお持ち運びいただけます。

■使用上の注意

- 本製品にディスクを入れたまま移動したり、傾けたりしないでください。本製品やディスクを破損する恐れがあります。
- 本製品天面を強く押さないでください。トレイが閉まらなくなります。また、変形して故障の原因になる場合があります。
- 動作中に本製品の天面を持ったり、押したりすると書き込み・読み込みエラーや本製品の故障の原因となりますのでおやめください。

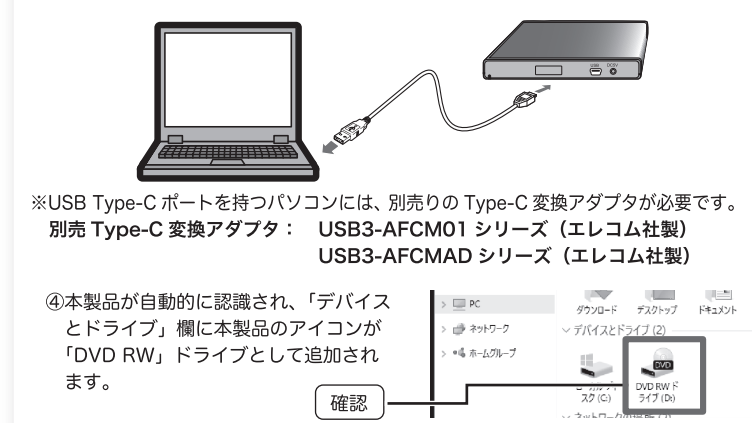
準備編

手順 1

パソコンに接続する

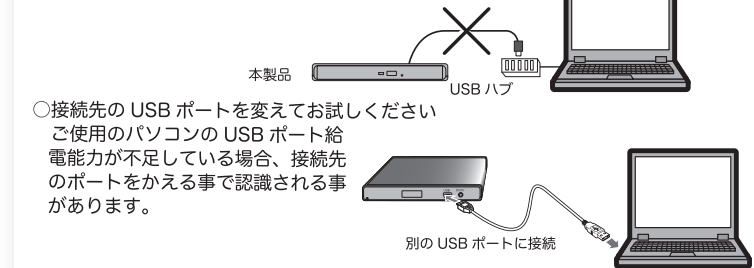
Windows 10 の場合

- ① 本製品はまだ接続しないでください。
- ② Windows の「スタート」ボタンから「エクスプローラー」を開き、左側にある「PC」を選択します。
- ③ 付属の USB2.0 ケーブルで本製品をご使用のパソコンに接続します。



！ パソコンから認識されない時は ...

- 本製品がパソコンから認識されない場合、以下の点をご確認ください。
- ご使用のパソコンの USB ポートに直接接続してください。
- 本製品は USB ハブを介しての接続には対応しておりません。バスパワーの USB ハブでは供給電力が足りず、本製品を使用できません。たとえセルフパワーのハブであっても、USB ドライバの読み込み等の問題により、正しく認識されない場合があります。



AC アダプタ (別売) について

お使いのパソコン環境によっては、USB バスパワー供給の不足する場合があります。不足する場合は、別売りの AC アダプタが必要です。AC アダプタをご使用の場合は、本製品をパソコンに USB 接続する前に、電源コンセントに AC アダプタを接続し、本製品の電源コネクタに繋いでください。



- 別売りの AC アダプタは、弊社ウェブサイト「ロジテックダイレクト」よりお求めください。
- http://www.pro.logitec.co.jp



Mac でご利用の場合

・ 本製品はMacOSX10.5 ～ macOS13、Intel製CPUおよびApple Silicon (M1シリーズ、M2シリーズ)、USBポートを搭載するMacでご使用いただけます。ただし、ダウンロードいただけるソフトウェアはmacOSではご使用いただけません。

・ DVDの再生や書き込みには市販のソフトウェアまたはmacOSに搭載されている機能をご使用ください。

・ macOSでは、デジタル放送で録画したディスク(CPRM)の再生は行えません。

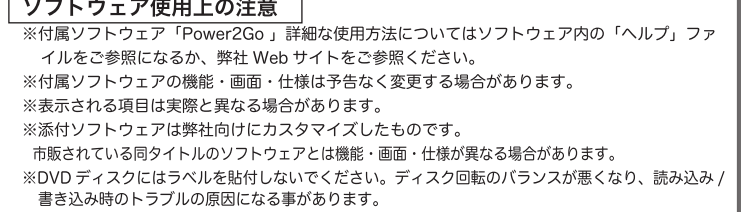
・ また、DVDレコーダーで録画したディスクの編集(VR)はできません。

・ macOSでご使用の場合は、DVD-RAMへの書き込み、読み込みには対応していません。

・ Type-Cポートを搭載しているMacには、別途Type-C変換アダプタが必要です。

付属ソフトウェアについて

- 本製品には、DVD/CD 書き込み・音楽データの作成ができるソフトウェアを付属しています。なお、ソフトウェアの詳しい説明は裏面の「Power2Go ランチャー (新規タスクウィンドウ) の使い方」をご確認ください。
- ※本製品には DVD 再生用のソフトウェアは付属していません。
- ※添付ソフトウェアの機能・画面・仕様は予告なく変更する場合があります。
- ※添付ソフトウェアは弊社向けにカスタマイズしたものです。
- ※市販されている同タイトルのソフトウェアとは機能・画面・仕様が異なる場合があります。



システム要件

対応 OS※1	Windows 11/10
対応パソコン※2	USB ポートを搭載する Windows パソコン
画面解像度	1024 x 768 ピクセル以上
メモリ	1GB 以上
CPU	Intel Pentium III 800MHz 以上、AMD Athlon 700MH z 以上
HDD 空き容量	270MB (ソフトウェアインストール時)
その他	Windows Media Player 9 以降が必要

- ※1 対応 OS はいずれも日本語 OS に限ります。
- ※2 Type-Cポートを搭載しているパソコンには、別途Type-C変換アダプタが必要です。
- ※添付のソフトを使ってディスクをコピーする場合は、コピー元のディスクと同じ容量が追加が必要です。
- ※上記条件を満たした場合であっても、全てのパソコンでの動作を保証するものではありません。

裏面もお読みください

手順 2

Power2Goをインストールする

① 付属のソフトウェアパック CD-ROM を本製品にセットします。

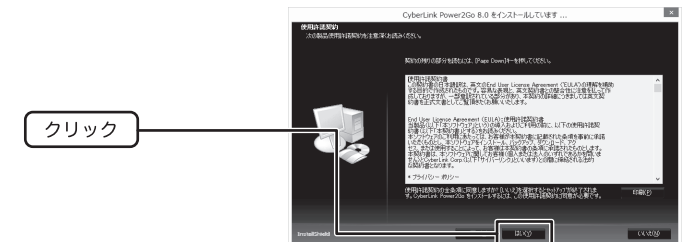
② セットアップランチャーが自動的に起動するので、「Setup.exe の実行」をクリックしてください。



※「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合、「はい」をクリックしてください。

セットアップランチャーが自動的に起動しない場合

- ① 「コンピュータ」を開き、「SOFTWARE PACK」のアイコンをクリックしてください。
 - ② インストールウィザードが起動します。
- ※ セットアップランチャーが起動しない場合は CD-ROM を開き、「Setup.exe」を実行してください。
- ③ インストールウィザードが起動し「使用許諾契約」の画面が表示されます。許諾内容をご確認の上、「はい」をクリックしてください。

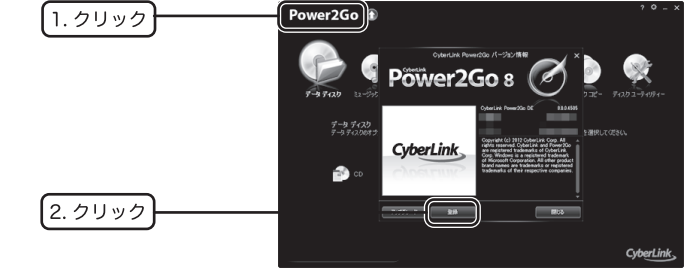


※この後は画面の指示に従いインストールを行ってください。

④ インストールが完了すると「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。画面下の「完了」ボタンをクリックしウィザードを終了させてください。

※ インストールが完了するとデスクトップに「Power2 Go」のショートカットが作成されます。

⑤ ウィザードが終了し、「Power2 Go」のメイン画面が表示されます。画面左上の「Power2 Go」のロゴをクリックしてください。バージョン情報が表示されるので、「登録」をクリックしてください。



⑥ 「CyberLink Power2Go ユーザー登録」の画面が表示されます。お名前、電子メールアドレスを入力し、「今すぐ登録する」をクリックしてユーザー登録をすることをお勧めします。



※ ユーザー登録にはインターネット接続環境が必要です。
※Power2 Go の使用方法については「Power2Go ランチャーの使い方」をご参照ください。

Power2Go ランチャー (新規タスクウィンドウ) の使い方

起動方法

CyberLinkPower2 Go を起動するには、デスクトップに作成されたショートカットアイコンをクリックします。



Power2Go ランチャー起動画面



CyberLink Power2 Go をショートカットから起動すると、フルプログラムモードで新規タスクウィンドウが起動し、全ての機能にアクセスできます。

①データディスク	②ミュージックディスク	③ビデオディスク	④フォトギャラリーディスク	⑤システムリカバリー	⑥ディスクコピー	⑦ディスクユーティリティ
データファイルを CD または DVD ディスクに書き込みます。	音楽ファイルから WMA CD/DVD や一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD を作成することができます。	既存の DVD フォルダを DVD ディスクに書き込みます。ビデオ CD や DVD-Video ディスクの作成には有償のアップグレードが必要です。	PC で実行可能なフォトショーケースアプリケーションを CD/DVD に作成します。書き込んだディスクからは、ディスクのフォトコレクションの閲覧やスライドショーでの再生ができます。	Windows OS およびコンピュータ内のデータファイルのバックアップを含むリカバリディスクの書き込みを行います。このオプションを有効にするにはには有償のアップグレードが必要です。	CD/DVD ディスクのコピー、CD/DVD ディスクイメージの保存・書き込みを行います。	書き換え可能なディスクの消去、オーディオ CD からの音声取り込み、音声ファイルの変換、CD Extra やミックスマード CD の作成、ディスクイメージのマウントが行えます。

セキュリティで保護されたデータディスクを作る (DVD ヘデータのバックアップをする)

Power 2 Go for DVD を使用すれば、セキュリティで保護されたデータディスクを作成することができます。

① 本製品に書き込み可能な空のディスクをセットし「Power2Go」を起動し、新規タスクウィンドウから「データディスク」-「DVD」と選択してください。

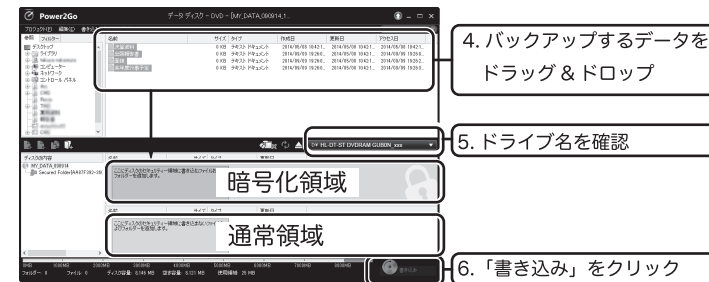
② ファイル選択の画面が表示されますので、「ディスクにセキュリティ領域を作成する」ボタンをクリックします。



③ パスワード入力画面が表示されます。「セキュリティレベル」「パスワード」「パスワードリマインダー (オプション)」を設定して「OK」をクリックします。

※ディスク内のファイル名を暗号化する場合
は「ディスクのファイル名を非表示にする」を選択します。

④ ファイル選択の画面が再び表示されます。書き込みエリアが暗号化領域 (赤色) と通常領域 (青色) に分かれますので、上の欄で書き込みを行うファイル・フォルダを選択し、暗号化するデータは暗号化領域 (赤色) にドラッグ&ドロップします。本製品のドライブ名が表示されている事を確認し、「書き込み」をクリックします。



ソフトウェアのアップデート / アップグレードの確認

環境設定、表示言語の設定が行えます。

ヘルプを参照できます。

①タスクアイコン
行いたい作業のアイコンをクリックします。

②実行アイコン
実行する書き込みタスクを選択します。
(このアイコンは、選択したタスクにより変わります。)

⑦設定 / 情報」画面が表示されますので「書き込みドライブ」に本製品のドライブ名が表示されている事を確認し「書き込み」をクリックしてください。

書き込みが始まり、終了すると「データディスク：作業が完了しました」と表示されます。「OK」をクリックするとディスクが排出されます。(「ログの表示」をクリックすると書き込みログが表示されます。)

※「設定 / 情報」画面では「情報」「データ」「共通」「書き込みドライブ」の各タブから、ディスク情報の確認・書き込み方式・ディスク名・タイムスタンプ・書き込み速度等の設定が可能です。

※「セキュリティ保護付きデータディスク」を開くには、メディアをセットしたドライブをパソコンに挿入後、自動再生の画面から「SecureBrowser.exe の実行」を選択し、パスワードを入力してください。

メディアの消去

① 本製品に中身を消去したいディスクをセットし Power2Go を起動します。

※CD-R や DVD-R 等書き換え不能メディアの消去はできません。

② 新規タスクウィンドウから「ディスクユーティリティ」-「ディスクの消去」と選択してください。

③ 書き込みドライブに本製品のドライブ名が選択されている事を確認し、「消去」をクリックします。終了すると「ディスクの消去：作業が完了しました」と表示されます。「OK」をクリックすると本製品からディスクが排出されます。

サポートサイトについて

弊社ホームページでも付属ソフトウェアの使用法をご紹介します。パソコンからは「えれさほ」を入力し、検索してください。また、スマホ・タブレットからは下の QR コードから最新のサポート情報をご確認いただけます。



デスクトップ書き込みガジェットについて

「デスクトップ書き込みガジェット」を使うとデータをディスクに簡単に書き込む事ができます。デスクトップ書き込みガジェットはデスクトップに常駐しており、いつでもファイルをドラッグ&ドロップする事でディスクへの書き込みが行えます。

書き込みガジェットは「データディスク」「オーディオ CD」「ディスクコピー」に対応しています。アイコンの上にある◀▶をクリックしてモードを選択します。選択後、対応するファイルをドラッグ&ドロップし、🔥をクリックする事で簡単に書き込みが行えます。(図は「データディスク」ガジェットが選択されている例です)



※デスクトップ書き込みガジェットが表示されていない場合、以下の手順でいつでも表示させる事ができます。

- Windows 8.1/8 アプリケーションの一覧で「デスクトップ書き込みガジェット」のアイコンをクリックします。
- Windows 7/Vista 「スタート」メニューから「CyberLink Power2Go」-「デスクトップ書き込みガジェット」と選択します。

ディスクイメージの保存と書き込み

既にあるディスクのイメージをパソコンのハードディスク内に保存し、保存されたデータを別のディスクに書き込む事ができます。

- ① 本製品にディスクイメージでハードディスクへバックアップを行いたいディスクをセットし、「Power2Go」を起動します。
- ② 新規タスクウィンドウから「ディスクコピー」-「ディスクイメージの保存」と選択します。
- ③ 「ディスクイメージの保存」画面が表示されます。「読み取り元」に本製品のドライブ名が表示されている事を確認し、「書き込み先」と「保存の種類」を指定して、「保存」をクリックします。

※ コピーが禁止されているディスクのイメージは保存できません。
※ 保存形式は Power2Go イメージファイル (*.p2i) と ISO イメージファイル (*.iso) から選択できます。書き込み形式はこの 2 つのイメージファイルの他に、.rdf ファイル形式に対応しています。
※ 保存されたデータは新規タスクウィンドウから「ディスクコピー」-「ディスクイメージの書き込み」から書き込む事ができます。

ミュージックディスクの書き込み

お手持ちの音楽ファイルを一般の CD プレーヤーで再生可能なオーディオ CD へ作成が出来ます。

- ① 本製品に書き込み可能な空の CD ディスクをセットし「Power2Go」を起動します。
- ② 新規タスクウィンドウから「ミュージックディスク」-「オーディオ CD」と選択します。
- ③ ファイル選択の画面が表示されますので、上の欄で書き込みを行うファイルを選択し、下の欄にドラッグ&ドロップします。書き込みドライブに本製品のドライブ名が選択されている事を確認し「書き込み」をクリックしてください。
- ④ 画面の指示に従い書き込みを行うとオーディオ CD が作成されます。

！ 著作権が存在する映像・音声のコピーは違法です。本製品ではそれらのメディアの書き込みやコピーは禁止します。

USB2.0 ポータブル DVD ユニット セットアップガイド
LDR-PMJ8U2L_SG1 V04
2023年 1月 第四版
© 2023 Logitech INA Solutions Co.,Ltd. All rights reserved.